限度時間を超える場合の 36 協定届の記載例 (特別条項)

(様式第 9 号の 2 (労働基準法施行規則第 16 条第 1 項関係))

臨時的な特別な事情がなければ、限度時間 (月45時間又は42時間・年360時間又は320時間) を超えることはできません。
限度時間を超えて労働させる必要がある場合でも、時間外労働は限度時間内できる限り近づけるように努めてください。

- ◆臨時的に限度時間を超えて労働させる場合には様式第 9 号の 2 の協定届の届出が必要です。
- ◆様式第 9 号の 2 は、✓ 限度時間内の時間外労働についての届出 (1 枚目) と、✓ 限度時間を超える時間外労働についての届出 (2 枚目) の 2 枚の記載が必要です。
- ◆1 枚目の記載については、前ページの記載例をご参照ください。

2 枚目 (裏面)

時間外労働 休日労働 に関する協定届 (特別条項)

様式第 9 号の 2 (第 16 条第 1 項関係)

臨時に限度時間を超えて労働させることができる場合	業務の種類	労働者数 (正社員以上)	1 日 (注 1)		1 週間 (注 2)		1 年 (注 3)	
			規定労働時間を超える労働時間 (注 4)					
突発的な仕様変更	設計	10人	6時間	6.5時間	4回	60時間	70時間	35%
製品トラブル・大規模なクレームへの対応	検査	10人	6時間	6.5時間	3回	60時間	70時間	35%
機械トラブルへの対応	機械組立	20人	6時間	6.5時間	3回	55時間	65時間	35%

限度時間を超える労働させる場合における手続

労働者代表者に対する事前申し入れ

対象労働者への医師による面接指導の実施、対象労働者に11時間の勤務間インターバルを設定、職場での時短対策会議の開催

協定届の成立年月日 〇〇〇〇 年 3 月 12 日

協定の当事者である労働組合 (事業場の労働者の過半数で組織する労働組合) の名称又は労働者の過半数を代表する者の職名 氏名 検査課主任 山田花子

協定の当事者 (労働者の過半数を代表する者の場合) の選出方法 投票による選挙

上記協定の当事者である労働組合が事業場の全ての労働者の過半数で組織する労働組合である又は上記協定の当事者である労働者の過半数を代表する者が事業場の全ての労働者の過半数を代表する者であることを証明する書類を提出することを確認した上で実施されたこと (チェックボックスにチェック)

上記労働者の過半数を代表する者が、労働基準法第 16 条第 2 項に規定する監督又は業務の執行にあつては、3ヶ月間、同様に規定する協定等を締結することを拒否し得ないことと定めたこと (チェックボックスにチェック)

〇〇〇〇 年 3 月 15 日

労働者代表者 田中太郎

限度時間を超えて労働させる場合に手続について定めてください。

事由は一時的又は突発的に時間外労働を行わせる必要のあるもの限り、できる限り具体的に定めなければなりません。「業務上の都合が必要なとき」「業務上やむを得ないとき」など恒常的な長時間労働を招くおそれがあるものは認められません。

業務の範囲を細分化し、明確に定めてください。

月の時間外労働の限度時間 (月45時間又は42時間) を超えて労働させる場合は、1か月の時間外労働と休日労働の合計の時間数を定めてください。月100時間未満に限り、2〜6か月平均で月80時間を超えてはいけません。

限度時間を超える時間外労働をさせる場合の割増賃金率を定めてください。この場合、法定の割増率 (25%) を超える割増率となるよう努めてください。

限度時間 (年360時間又は320時間) を超えて労働させる1年の時間外労働 (休日労働は含まれません) の時間数を定めてください。年720時間以内に限り。

1年間の上限時間を計算する際の起算日を記載してください。その1年間においては協定の有効期間にかかわらず、起算日は同一の日である必要があります。

限度時間を超えて時間外労働をさせる場合の割増賃金率を定めてください。この場合、法定の割増率 (25%) を超える割増率とするよう努めてください。

時間外労働と法定休日労働を合計した時間数は、月100時間未満、2〜6か月平均80時間以内でなければなりません。これを労使で確認の上、必ずチェックを入れてください。チェックボックスにチェックがない場合には、有効な協定届とはなりません。

限度時間を超えた労働者に対し、裏面の記載事項 (9) ①〜④の健康確保措置のいずれかの措置を講ずることを定めてください (複数可。①〜④の中から1つ以上とすることが望ましい)。該当する番号を記入し、右欄に具体的な内容を記載してください。

上記で定める時間数にかかわらず、時間外労働及び休日労働を合算した時間数は、1日について100時間未満でなければならず、かつ2ヶ月から1年間までを平均して100時間を超えないこと (チェックボックスにチェック)

管理監督者は労働者代表者にはなりません。

協定書を兼ねる場合には、労働者代表者の署名又は記名・押印が必要です。

労働者の過半数で組織する労働組合が無い場合には、36協定の締結をする者を選ぶことを明確にした上で、投票・挙手等の方法で労働者の過半数代表者を選出し、その選出方法を記載してください。使用者による指名や、使用者の意向に基づく選出は認められません。チェックボックスにチェックがない場合には、有効な協定届とはなりません。

厚生労働省 はたらきかたスズメ

2024年4月から
建設業、トラック・バス・タクシードライバー、医師の、
時間外労働の
上限規制が
適用されます。

暮らし、はたらき、ともにスズメ!

2024年4月から

建設業、トラック・バス・タクシードライバー、医師の「働き方改革」を進めるため、時間外労働の上限規制が適用となります!

長時間労働の軽減などによる労働環境の改善により、働く人、一人ひとりがより良い暮らしを実現できるようになることを目指します。

暮らし、はたらき、ともにスズメ!

第83回 (令和6年度) 全国産業安全衛生大会 in 広島

令和6年 11月13日 (水) ~ 15日 (金)

会場 広島県立総合体育館、広島国際会議場 ほか

全国産業安全衛生大会 広島 2024

たとえば、働き方の変化にあわせて、わたしたちができること。

年配者を1回で受け入れるよう、発注や受け取りの期はご協力ください!

工事現場のスケジュールにご配慮をお願いします!

雇員の皆様へ